



268kgのプルタブで車椅子を購入！

大崎第一中学校は、空き缶のプルタブを集めた益金で車椅子1台を購入し、町社会福祉協議会へ寄贈しました。

プルタブ収集活動は、「地域のために」と平成19年に町内の小中学校が連携してスタート。平成22年に1台寄贈。同校では、その後、野方地域を中心に活動を継続し、約3年をかけ268kgを集めました。

3月7日（木）の贈呈式には、同校代表生徒のほか、野方小学校児童も出席しました。

第一中学校の生徒会の代表生徒は、「学校や地域の人たちが協力して達成できたものです。体の不自由な方のために役に立ててください。」と話しました。



贈呈した車椅子を囲む大崎第一中学校生徒と野方小児童



『南星丸』で学習会！海について学ぼう

3月14日（木）志布志港に入港した鹿児島大学水産学部の研修船『南星丸』内で海に関する学習会が開催されました。

この学習会は、産学官連携事業の一環としてNPO法人ものネットクラブが主催したもので、鹿児島大学大崎活性化センター協力のもと、町内から野方小学校児童と有明高校生徒が招待されました。

船内では、同大学水産学部の前田広人教授による『世界の海でのお話』と題した講義が行われました。

生徒らは、研修船での研究の目的や調査の範囲など様々なことに興味を持ち次々と質問していました。



船内を見学する有明高等学校の生徒



庭園いっぱい！芝桜

喜楽園ビアガーデン跡地の庭園一面に芝桜が咲き誇りました。

この庭園は、女将の小牟田詔子さんが4年前から、以前あった芝生を徐々に芝桜に植え替え、現在では庭園いっぱいに広がり、花の時期は無料開放しています。

小牟田さんは、「芝生から芝桜に植え替えるときは、土づくりからでしたので、1年目はうまく咲きませんでした。今は、仕出しがないとき以外は、毎朝庭園に行って管理をしています。」と話され、今後もピンクのじゅうたんを増やしていく予定とのことでした。



庭園一面に咲き誇る芝桜